

while文の使い方

文法: p.148

```
while(繰り返す条件){  
    繰り返す処理;  
}
```

例えば...

```
while(a>10){  
    sum=sum+a;  
}
```

条件: $a > 10$
繰り返す処理: $sum = sum + a$

最初に判定することに注意!!!

入力された値が-1以外である間は、入力を繰り返して、
入力された値の和を求めたい

繰り返す条件:

入力された値が-1以外

入力された値をaとおいてみる

`while(a != -1)` でOK

繰り返す処理:

入力してもらう → `gets`と`atoi`を使う

和を求める → `sum=sum+a`

これらを組み合わせればプログラムは出来るはず

プログラムを作る上での注意点
順番として,

1. 入力してもらう
2. $a \neq -1$ の判定をする
3. $a \neq -1$ なら, 和を計算する. 1.に戻る
でないといけない.

これに注意すると, 次のプログラムで良いことがわかる

```
2 while(a != -1){  
3     sum = sum + a;  
1     aを入力してもらう;  
}
```

ただし, これでは2から開始してしまうので,
while文が始まる前に1を一回実行しておく.

結局,

```
1  aを入力してもらおう;           これでOK
2  while(a!=-1){
3      sum=sum+a;
1      aを入力してもらおう;
    }
```

処理の順番

1→2→3→1→2→3→1→2→終了



−1が入力されていたら終了

行う処理の順番を意識しながら、
プログラムを作成してみよう。